武器輸入監視

プログラント | 一、一方ソヴェート原志は軍隊を の名か否かは政策におい | る

質局はドイツ軍標重干がスペイン【ベルリン】目間間】ドイク政府

ドイツ政府言明

特殊なものを除い

般的税は行は

本府當局は語る

盛したとの報復を否定し二日

(サン二目同盟) ドイク総府 ドイタ派教並干がスペナン 台上の別立を否定し二目 図の経典なを否定し二目 図の経典なを必定して、カラッヴェートのと同 イマが政体は連្ត数はは3000 イマンにお守る各自 関の経典なを認したいのと同 関である (サンカラッヴェート関連は電路を 関である (サンカラッヴェート関連は電路を (サンカラッヴェート)

の勢力下に蹴するスペイン訟 |不礼形感覚の異類をはからおばなる大千がカテイス謎その他革 | 直し即時不礼渉監視祭を発施してアンドン二日同盟] ドイッ人玉 | てをり この際不礼渉委战隊は出

タリ

てから、やつと『自分は详 すね、監修が手部に這人つ

うて日本政府との取定めにつき |日午後常時五分(東京時間|

別個に發表せん

では「御伴行なさいますさ

衝撃を與ふ

後の脳事促進方法につき臨脳を重「大丈夫でございます。たとへ聞」は。これ川門、

日には、下は虚の知れない悪心。「の僕」に思はせてございます。「家をつけておくれ。こゝで勝んだ「埃し出して、これこの通り、手順

いゝえ、あたしよりお削こそ、

のお文ポから といふものか そのお言に 世禮

とは出来とい

喉咽n護

一 ((為)

本地行との東北の「東京 コタリー政府」 ソミュニケを確立したが右コンミ に認識が異ない開設するコーニー イタリー政府 フミュニケを確立したが右コンミ に認識が異ない開設するというには、 「明日のコンミュニケを確立を確立したがない。 特別委託職を殴けてっこととし更。でもこの間へおつかまりなけつね懇案の議館召場所聞近に続する。でも手的は男、お嬢様は どこま

でもこの問へ おつか まりな すつ 「死んだことを叩しやいます。 欧

けっこれ形質、お前の思はいつまで有疑い。これといふのも大い助

はたどお原標をお助け申して……でも選擇でもございませぬ。手助

ではないにない

いきすが、そ

円島の邦紡能学 陸戦隊家宅捜查

の統領地帯の整備に常る第二甲収し級さい不りますを連門した一後四段上陸上の方面、図一一件等上型より級の制理的は五十 近面間、國生軍女用立國巴加亞を 近日戦闘と当然たら田繁神、臨 如一趣知された 夜かされに伊上東印 久納涉謀長發令

大野政務總監

自ごろ渡満

のため低上近く新京に赴くことと

殿工師に不您の形が朝には以と

題上陸すると同時に市内に被在す

佐枝 災面

问過 納納司 衛长全

松田 茅良

猴烟 削声音

Walter Berling

議院制度調查會

キナがある新時代の財産で満し、チカニキ・

さんな場合……

昭朝です

なくボドロツブや館覧でもあり、ボンケーパーは小野や館覧でも、 難り返です。 ボンケーパーは小野や館敷でも

けふ總會を開かる

おれこと、留分れたこと、留分 此さんには・

は近い うち におぼは せいたしま テお待ちなごりませ。お見世へ りおようんに いることはなり と目でいいか

解形に強きて、

しますまでは

脱を降り始めた。 用答贈御 南:最本上

久能木石龄

アレル 顔の口鹸 *::0:+

決して口をお听きなされてはなり

で見たと加入側中がを 建 呈 東京•日本橋•室町

日獨協定調印の歴史的光景

リツベントロツブ駐英大使(廿五日午後一時伯林獨外務省で)毛筆にて日本文に署名するはわが代が武者小路大使、右ドイツ ロンドン東京間無線電送實驗寫眞

シテルン協定に帰し次の認品

ンドン二月同盟] 剥削雨 四人 がスペイン内景に参加してゐっと

村山说務課長も

シンガポー

るが無要売了をまつていよく~米 を編成日下マルタ島に待撒してゐ

防共の自信あり

郭駐英支那大使談話を發表

ロー以上のモンロー主義者 他人様のものも目分のもの、そ のは、自分のものは自分のもの、 要するに米洲平和館級に04 新世子共和國と野世かとを對

、無罪を主張し午後七時十分原志

の制作あれば南西省とも南京協等。インチ側を整備してある財産のは多イー・

とも長時間に亘つて必死の色を浮

ガポールに派遣することへなつた

もつて陳誠氏に期限付い

の軍備を强化

年一月二十五日マルタ島懿鎬シン

設立軍は百瘟網占機役ごれに 陳氏~最後通牒

でつと旅祭が下附されまし

うもの、有意戦だつたことに問 陸相列躍の議院制度無議団な 大地主黄 双省かどれはど 上の 「大丈夫かと仰しやいますと。」

『そんなおい遣ひには及びませれ。 手首と口をふさいであるだけでご

も延びるのが何より先のこと―― すっまづそれよりも、この場で済

歌の後防になります。

定例 三十二號(雙中茶部付)

ボンクーパーで

明になります。

し、配価を開かにし、音響は脳 と、配価を開かにし、音響は脳 終までムダなく、キャメを翻印

ボンクーパーは噂む必要なく最

マカンイーー マカンイー マカンイー マカンイーー マカンイーー 不行歌か、他の柳元をはつてゐた。 ての行政を除りるのでございまったがお願稿、これから下は船

氷上でコマ廻しに戯る子らん

人質に來たところを御用

共和。識は同奏語、京城質を自己と っては同様に模様に現つてるた事

クリスマス近づき

前賣券に御法度

○記事に始まる

るを職人にして明確をなる由于

大それた内鮮二少年

の近しき内縁の砂幅は一年前の

指はれて最初の誕生月~云ン知

長振りを、度いのです。 でだけは踊酔して膨から鋭の成は、続れた、 版生日にはご腕走を でだけは踊酔して膨から鋭の成は、続れた、 版生日にはご腕走を でもらすつかり生みの観のこと

お客さん大事とに百廿一項目

八九日鐵道局で開

所は初めての試みである

十錢-ビジョンの代り

六を建めてることに決定、 るためいよいよ衆在三月一

目下着<

を開催を辿めてみる

になった

|連れて悪で下さい。その||大の媒人で質似を人質に行って|
|連れて悪で下さい。その||大の媒人で質似を似めて、の娘の第年に、用: いる機関しその即親の致迫を題って、は、 任年歳初の十二計 一部主 いる機関した行きますこう 同常 野手が続ってき 動物を観かた (処理) はいる事業 として 春山 せてる中を大阪不成に 5 円頭 3 二 規 によう 基度 は、 2 三 春山 かん でいました。

少年上週川場生れ、住所不欠時本

らたり、といと後まます。 局内に於て脈動中であるが一般愛煙深の不便をは和す。 性を持つた場のにしたいと一般愛煙深の不便をは和す。 性を持つた場のにしたいと一般質問では遅延伸上げ後の一がその名は目前らしい側頭 日より頭引十本人の十銭道であってみどりでは野園北

四大門署未然に防ぐ

窃盗卒業の不良少年

が簡にホールの飲むを避いしてる一から直に習内各カフエー代表指に

| 伊年 | クリスマス祭にはほしいかは教団の領のものを頭ること 製情を実り尚本日出後

殿命 した、がりこれを 拘態を御見送を辱うし

誠に難有厚く御禮申上

の際は卸多忙中にも不

『全はクリストス祭る配しは上在城中は公私格別の御

脚走に入って歐親郎は近づくタリ

国と持つ本町第では護恩保安主法。願ひ出た 東城全市の業者に通貨したが、蘇 も闘揺しないので和山圏へ現電を

カフエー業者悲鳴

た同島主からの出せに、西大川名

一二日夜四大河路へ撤事された―

六月かい家業の風電ひをはじめ、まつや地域版で記載を数へ、変わい家業の風電ひをはじめ昨年。その資金を得らために京城縣前の 話を他に譲り設は父の食州筋囲をれたのである たが認はしくなく今年の十月には | 菜町三浦四量に現れて未然に

給仕であつた連進町入九一

ボンド観光殿一行二十名は三日午 | フドバイ!京城」と短期を残して 1年後人城、朝鮮ホテルで争島・産を買ひ込んで午後三時州五十 一夜を明かしたドルの客がアガーのぞみ」の一等叫を信切りっか バガボンド けふ午後入滿

の長者の懸を明夕通い中に即総難・進行に手に手を入って内理方面へ、自君規行機能的研悉戸本大川氏にたが自宅の定所の原配第十二階級・進行に手に手を入って内理方面へ、自念機は三月半前九時用級・大阪

出催し到くの優にに出て、一般には出て、一般には上野の大変をある。 全塩下風湿度右回

全般火氣豫報小

物産。城支店の女里特別をしてみ

: 住于

が城三段。辿石山輪平さんの長女山

月州日に四高商、奥田君が在地市

ハモが恐るべ

原純

除隊兵と内地へ逃避行

京城零下八度で今年の新記録

る思いわけだ、けざ京城は歴代が



は零下十八度、清浦本線が占別線 た、別地の運動と保織の登成に発 使に難はれて二日を裏山線日沢縣 た、別地の運動と保織の登成に発 局山線を警戒

けふぞ誕生日・約束した開王廟前へ

迷ふ恩愛のしが

らみ

に跳つてゐるといふとを耳にした

よのは殿を拾つた石竹義さん 一斉ての親率さん天焔は耐る

日前李さん犬婦は生みの親が京城

芸はこれをどう殺くものだらうかかと迷つてゐるさて心質解解羽大

警を扱って出場することになり、

題り、以つて底の奨励運動を起協同で開催し底行知識の習及を

心臓の强い泥棒

刑事室で煙によく

價事務打合會 運轉事故と賠

十、十一日に

と、言うこと。ことも自身の特別の経典の変異は一日で終了し、次回五日に三日朝東大門智に機等取割への結めの発理は一日で終了し、次回五日に 以来的内を罷してゐたこと物明、一年休龍、午後も既行したが、同氏 ★学島主要都市でヶ底の夕ヶをジ

これは距離地放射にと脳では着め | げした外、九月頃から太平通り| 事質能理を終了する見込みである。 | 本質には来る十、十一個自画版 果、去る十一月十六日午後三時証 世紀に入る後足で、經るは中島、| 総正同では来る十、十一個自画版 果、去る十一月十六日午後三時証 世紀に入る後足で、經るは中島、| 総正同では来る十、十一個自画版 果、去る十一月十六日午後三時証 世紀に入る後足で、經るは中島、| ☆浮氣ぶし・浮世くづし 験の母·忠太郎笠 !! 化林 ^整代 光代 太 三郎 古三 斯三

に御

は進:物

明治の

低利貸出 迅速有利

京城府南大門通一丁目十九番地

朝鮮信託株式會社

と視まれてあるが何れも被害強不一京城新常町一四五東洋自動車意校

刑事品には洋服船級など転品が山 むまで数十個の犯行を自自、同器 丁目古物語離相順氏ギで洋服を盗

東大門署に揃る三輪車の米泥



店支城京社會式株券證業勧本日 東京店 加回

來初四世五 新省十倩 割增 **水動業銀行構内** 金

(西縣以內區)

所在地群山、釜山、木浦、平壤、大邱

谷多喜磨

それから一ケ年指はれた蝦は原南「戴へて得つてみたが、つい11121 特別語について。サービス整証・長、主要解析、総戸軍が所登建院、教打合領を開催することになったを扱うをお聞いのです。 して残べるときよので保口指折り、総質制ではメイヤ戦に後の旅客事。を求る八、九の兩日金織の列門編「改憲、五十三名を指揮して旅祭事を扱いりです。

第、届出た
の財布を紛失、著くなつて本町りの財布を紛失、著くなつて本町が長入町大門通りで現金自十六冊廿銭入町米路投("4)は二百年後二時ころ 台町一○三宮津県が上旬の美服行

くも同店のリヤカーを組みこれに

個いた新用式のものである 東の最と漢つて脚な投機に重点

三三三院

五多貳 與圓圓 也也也 得[/ 記したの間 商會 (卸小艇) (交番所則)

全党企业元四英兴兵二君立当元阳男立一兴人

の頭腦響 有の必携等! リンンの 振替 京城二九七、電話朱高四京城府南大門通一丁巨二十八



北南四の風 からかい

喬

印

以上各品廣風二付キ樹之明引台上相用命賜り匹嵌

京城府南下門道リニノー(日本生命とよ)

反已礦油株式會社

パップグリース 銀出 各種 野 野 路 油 各種

小倉石油株式會社製

・甲輪乙般の中に十二月を迎へ 期を待つてみたのであるが、これ



に豊漁新記録 週間で二千萬尾水揚げ

慶北沿岸の鯖景氣に漁民は大浮かれ

出山近海では鰯も大當り

大師】去百廿六日子後五時形化

赤ん坊焼死

【 治 】 卅日午後六時五十分年全 | 間停止して取關へた結果、

短期加度面院北里工五度金銭子 | ツク(金角三二五銭)を助于金在一覧部に十三程の製貨を受けてみた

學校の熱意を疑ひ

一度學生大會

大団醫專昇格に痺を切らし

學生達結束を固む

 「関助観い相談と外で百段値と確されてみるこれで昨年の数:「脚を随した百十五条値と収和九年の豊心郡に百名値と確さするこれである。
 「関助観い相談と外で百段値と確されてみるこれで昨年の数:「脚を随した百十五条値と収和九年の豊心郡に百名値の形態に少っている」 「大印)網提ぶで贈り上つた原北海岸漁港は廿五日の棚壁末から一日猛の路湾期間――一週間の漁屋高は、約二千の尾で最低

悩みは果てなし―

難産の檢番制

様を銃撃し軽売した、膨張は殺百割防藤の出動で同士時二十分、一 成里一門子園倉光旭方から酸火

一向日午的大時年ころ所の酉

新義州の斷行案影消えて 改めて出直しの

料理量と幾效の検容能は施問題は、浮鱗に常時、時期何早と見て中心 即行されると戦傷されてあた版内
 ・ 販試田学長によって鳴へられた線 新春州 | 米年一月一日を期して されることになつた、今から八年 般観音間に強い質成の時びが、ものと九分九回の成家を得て質脆 世んとは判職者へてものません

十分的 延言之字的难以 西、阿阿萨一 [延書] 去る廿九日午後十一時五

の家は今何處

卅年ぶりに故郷に錦を飾つた女

家も肉親縁者もなく血眼で探す

処吉の火事

他間では本面前に對する現状質問い器がなき、米如何に提起さるべきか、注目されてみると観光と描いて今日に至つてみるが、感立生、た大間型であるので主語間の決議、罪然が特に預念されて今日に至ってみるが、感立生、た大間型であるので主語間の決議、罪然が特に指す場方を興情し、生徳の感のある所し、その結果生徒間に便談職派の課題が認証したを提出普遍方を興情し、生徳の感のある所し、その結果生徒間に便談職派の課題が認正したを提出普遍方を興情し、生徳の感の

健変既は説、越間関土に潜し乗生大館の後端・離旅で第三回乗生大館を開施するに至ったが、たて間根生徳三百名に異に採取した文部省献・自由、歴度を集せんとし、「日午後五時間投したが、日本の歌を選し今後生徒としての探るべき(大郎)館場の覧立移省制監視認識を導け、に不適の診を選し今後生徒としての探るべき

お記をはじめとして古川町鉄線 現せず途に生れ出づる個かを配け、総部貨庫の総立なる飯 も普及、戦長、触窓減及と側のよして古川町鉄線 現った三人の一貫線出によつて貴い機能を成立なる飯 も普及、戦長、触窓減及と側のも

協協局者がみな韓田したので一時 よつて削低器の急向が完成される 長、使房前保安部長等の支持網るに至つたもので果して新代番に この形となり来年一月一日から や否や受強の新戦州皇帝副は起は 非常な注目をもつて述へられてる 犯人として東押へたが、犯人厳東 一般患者放棄明でしたか五名を影響が開いる。 **盗贈を組織し西面から配役のやち** 明は何れも輸出者のみをもつて智 を手當り次第に樹取してみたもの

可待つて吳れ 研究して善處する

中野警察部長の談 目下のところは研究中とお答へ、みであるて菩薩したいと思ってゐるが、「を手始め」い、察察二長の意向もよく聞い「な手始め」 を手始めに被派高多額に上る見込

所に顧出たもので、同転役財出川に行方不明で部落民さへ知つてる

小業者の悲鳴

を訪ねたが家もなく父も伯父も更

二音前のかすかな記憶を辿つて夫

と共に蔚山まで飛行機で来で郷里

肌れた歳の父にこの成功よりをみ一笑で木品製帯紐を用ひ首吊り自殺

不埓な洗濯女

谷賦な身となったので卅年前に | く四丁目居住の舞兒、鄭田萬方温

拍子に成功今は何野不自由な一萬(で)は一日午前九時半號、同じ一たの位前途を誤聴した結果らしい

今様女浦島の 嘆き

防火デーの翌日に 平壌で二件も出火

板本新義州

惣司「EO観察」方から選及した「9早く乾かすべく石炭を突き過ぎ (4)選「公司式が水野に脱を売割」のを手蹴られて敵火した、抵塞は称こ「壁の全選を配けた後食中肺労を撃した際火デーの禁三日に指所に二。めた結果、同二十人分に至り同家「連れられて再地に渡り秋田縣で寄した際火デーの禁三日に指所に二。めた結果、同二十人分に至り同家「連れられて再地に渡り秋田縣で寄

レプラの首吊り

せめて一目でもと殿の父を捜して

【清常】本町四丁自米穀酉、蘇艾

だが神らず寒は豊富智慧郡の山内郡長も立常に同常して極力調査し 面ではなからうかと同地駐在所に

さいと顧出たので事情をたいすと た中年の婦人が訪れ父を巡して下

れ群の悪者達「のソス屋が組合の理定により一器」十銭の遺版のため至く萌質にならに起元大規模。してゐる、態在が内には投六十段、が被通りと思順の群小業者は一器とで有名過ぎ、たので業品間に大きな説明が超起「香は客足が遅いためる程でもないと歴王関風人」が越鳴を上げて置下げ測賞を起し「十五銭になつてゐるが大通りの業

名物平壌ソバ騒動

引合は
的値下げを
断行 大規模な店に押されて 步兵第七十四騎蘇大隊副官 加步兵第三十七屆國龍官

植四里步兵第七十六碳酸时 医重步兵中佐 遠山

健本一等准整 石原 正己飛行第二聯條附

(張) (張) 第

艶々として美

白な

若肌になる秘訣を含く

制美動の第十九節阿鵬派分は次の

【通常】一日的健令された陸北足

陸軍異動

羅南慮兵隊辭令

帕里公图儿成图以及

(三) 金 茶 烈

(編異) 栗山 ミネ

成北蘇令 (州山州)

(前派) 冠 範 河

のかさはどんなにお手貫に眠られる。

民心僧ますはお眠のことばかり……ましてや荒場 は耐々眼光れはげしき都冬です、朝の洗蔵。

間なタなに数増す落葉の配に嵌い栽荘のキラー

へのな機能にも

等 京 央 第4字目 元山平日 - 超基耳式 清料字目 元山平日 - 四氢甘雄 - 鄭明十名古量 - 清水 - 一〇盆甘雄 - 顺阳松雄

・間しこれを左の三氏からのお便りにき な岩肌を到ることが出来るでせらか からのお脚を置つて眺々とした契白 でせらか、では一酸とうすればこれ

陸軍步兵大尉 併陳 | 河一 | 立▲厄伍長河上主稅 | 區與同平 步克第七十五聯隊中除長 | 加麗東町仲澤勝 | 維結同選邦良

金野師等 (原平) 柴田 精一年興度奉品動務

建郷で日前、朝、須明祖職が已○ して午後七時畝代したがこれがた | 同四篇で成って、近前で貼りに失眠。 録で低順され間家の水道で洗濯中・無捕されたか同文に各家師から洗行、開資二一氏方から出火、火勢 | 方から出火。生実四月二種を姿態し架三。が心歌して和劇響へ寒走中 | 五宏東種方から迷離動を致食五十 | 帰匿したことが認いされて「夢に 列車に刎らる「土当 「ほとして彩内から人絹チマニ枚と | 熊北多数あるとにらみ蘇北海野中 派人から世子を刻まれたことを奇

ニキビは痕跡なく

覧々とした自肌

悅

夫

はしい効果があらはれませんでこ

はてんな個みもなく紙日暮せるか まつておりました。然しこれから

○北周線 (市川市)

ました。私は今迄も吹出物によい て暴りましたのには全く驚かされ

とゆかものはなんでも求めて使ん

注。 無些 日 溶体 日 元山 日 近 国即太保行 三 四郎 総 谷山 - 世多 - 神呂 常也 二 近 江 決

してみましたが、どれもこれも思

女用就一足多的取、自己八號口に 鰀山を種 大金を詐取

第に燃えがつたためである

期望人を設定、急停車をしたが間

ル附近を

兵士の必死の欧代もなしく同

の金融守二女祖迷ったは惨死、瞬 家生が恋の実験小なっとは治域三

一種四百を全域して午町一時

内地歸りの果報者 うまく公置を吹く

報情で現在は明朝には「新州郡南 【周津】元上三韓建 出所語を見 っか、信虹圏型の間梯にある東公 気が事他の公共に一日午後一時かい 信虹圏型の間梯にある東公 気が事他の公共に一日午後一時か 『近に記さ版き出資金として前後』事は各条後三年を表形、言派しは 一般と他们となり遠にその娘と 後近寸に迎へられたといる来 く内地に出稿中、或、内 西西暦何町生れ林徳相で、寛見、二日満州署に国置取閥へ中 表面に登したいとて言 らま独地方法院で開発されたが機 警官の拷問 事件公判

の第上で友達からレオン殊館クリ

せんでした。ぬがたまく みましたが反馈は思ふ味に参りま

草連求めて朝と入浴時の二回必ず

抱いて開しい外に歌びに弱ちてい 白くなつて一般に二拍子の裏びで かりでなく出来黒かつた戦的运が

るのです。父母をはじめ一家こぞ

使用しました酸、普通版が使ひ終 ームを使用してみてはと敬へられ

荒肌はすべく

シミ・夏日斑も消

され動々の栗を盲目的に使用して

を求めて今日に至りました。 子供 いたか知れません。その後衛用取

の時の知られらかな難

になった。世

右関係ですが御機のみ、かしこ

施品計 (内部地・ ・ 地本) 日 元山五日 ・ 地本) 日 元山五日 ・ 地本) 日 元山五日

船温料

機は一年時前からニキビに過ぎ

どんなにクリームを抱いて飛びる

機能上げて潜服したとか、氷る八日 事を消し止む 金泉校兒童の果敢な行動

壁んであっ新の山から田火、掘か、加した業者は既に三分の一以上に野山町小艇校童階値附近の第36に「げするといふのであるがこれに勢を開山町小艇校童階値附近の第36に「げするといふのである。 |日午前十時四十分ごろ| ず、やむなく連個同様十銭に回 邑民すつかり感激 金受けた平板器ではよく取削を調

って間たショとソバカスも大分割 つて磨れは他の仲既最なと死といりその上頭邪便総に多くなつて離 もりで酔壓います。レオンさへば は命後引復いて愛脱させて頂くつ

レオンさ(使してゐる方々が施育職級で無法に思

つてあれば必ずスペーくした節日 な大理石を磨き上げたやうな美し

深州行

殊度層無器料を配合した唯一の既 既料、レオン殊職クリームを使ひ に耐も無害安全に一時の日焦は気 ますと前根の三氏の如く極く脱靴

最近この配理を断形し、 既に被 が肌になるのと同じ理由です。 及び小統部也々の難いものが出来 や皮膚頭にニキビ、シミ、火出のこれは丁度人並以上巴の品い方

らいで今では殆ど目立たない様に一りませんから連り観察師だと思ひ

つて聞れば他の化財

なりました。それにも増して郷し一ます。かしこ。

オン州政グリーム状の後郷日他州 りましたので遊んで置ります。私(朝鮮) 先日お送り頂きましたと 却で借らかなすべくした肌にな

又と共にかうした政策の事使りた真」りますが今年はレオン発酵グリーんはお野人の巣様ですが、度々引起」りますがい間では関まされるのであ、東京市中心時にお住びになる意味さ「迚も儲い、肌能に関まされるのであ

靜

江

WD

小愛用の側腔か少しも肌が ルれず

をひ事になります。 少し且つ皮癬面の消磨等化作用で

このるが、気髪者の自由に委

吹出も減つて艶々

茨城縣 大 橋

干枝 到着常日より

ますが大腿也が

飲され美白な肌になられるのです

ス其他印粉焦や小熊の個みから続 師色無指数ニキビ、シミ、ソバカ

京城岭平大门山大东 (村) 在 (

先日は早速にレオンがほクリー 万分間が初めてのお使りです。かたう人いました。 色目の美しい岩

テを思い歴史いよく、竪仏して来 C40は「日午前十時ころ同世一」「最英調へ中であるが立く認局の密や整げた、腹図は七年前からレフ」 【半集】 6月新里「四九美漢が女」ことが趣味、此壁観音器で破機域 大時間院の解析者が取り関しており、現代のでは、これが、 統営の新町宋唆頭(ど)は今夏市 麻薬を密賣

元檕劑助手

色の黒い ニキビの方



國際運輸支出

「小門 年齢の問題ですわ

が単純のを、根拠が線のとか、交」ですが、私は三四歳の低から覚え、好です、現在一人切つて居ますが、に入れない、お互に結合つた、線(んれ、私のセクハクの味がんだの、ませんが、私は興以の描く職が大

皆は武士の家では絶對一品盤で、先づその位の女をみませ

うな長鼬の人はあまり流行つてゐ

【小村】今日は熈真の第にあるや

ませんが、私は国民の描く聞が大

から配つて派た労働者の放上りの 「鈴木」婦人の建設も四十以上は

下以下の主人は家内が結んだ。明 標準は先々代女真です。 御犬名なら腕だなどに取上げ おいらんのやうな養で出て来たやさせる、路 うに認成してゐます。私の実人のはか中に結はせるとかしたもので てゐます。保名の程配であつたが

【小村】私は好きな顔ではないが

【三田村】弘は場が戸盟國の論が

【三田村】

三田村)近郷では認続ひの方へ

学服も近頃は形だけはよくなりま

家へ行つてしやべられるからです

【三田村】 女ではそれこそ郭人 舞畿の脇とは短分盛つてあたので

【小村】着湖の街の着力がいる

着る、しかし下品にみえない、歌

【三田村】 知らないから無理に

が一司くない

◆マランタ・ロイド、ルイズ・マ

として、その例として最近監督への道の第一歩である」とは「場較那門」

耿石衛門が一番いい、身間の動き

【鈴木】これは家の内情を虚折の

典型的な美人は誰か

られたうちで一番美人を思ったの

へはしたが、どうしても遅かとい

【三田村】 取る家には入れない だと思ったのはないお、先々代の

多よも

者 小村 雪片

鈴木 南陵 一銀座出井にて一

は岡川の二軒茶屋の松本でしたが

た、私の家内

役者の連中が來ました、既る

関山の絵にそつくりなのがるます

ル老は「まつ関係影理の技術を を入りず都に入ります」と語っ シナリオ部に入ります」と述る シナリオ部に入ります」と述る シナリオ部に入ります」と述る

◆まづ大御所のセンル・B・デる」方法を教訓してゐる

ら割り出して次の様に「監督にな

【小村】赤坂平佐味の女中さんに

玉眠といはわました。しかし盤

は細胞でした。眠か一番よく

、ムステルダムへ出掛けて行つて

あるだけた」と叫んで演場の大 シア革命後、各國の革命的分

倒者の政策が悉くマルクス・レー なった。そして、今日では一般に ニン主義を採用し、名も共産域と (国際共産派)と収めるやうに

で呼ばれてある。 ロシアとを、日本では混合してか ムミンテルンとリヴェート・

る人が庭分がい。しかし南海は全 然間側の物である。ナヴェート

敗めたために、その上に立つ回版

界一アンテナ

建設設可が下りて一ヶ月目に、あ、運四十米、最高原並六十米と得さる。「皮この」の大袋頭が脳西を踱つた。平均風

その為に支紙の端には五、八頭 重りをかけてあるのたが、萬二、 「個と「順門你合計」 「八頭の

完か切れてもピストンの下部の他!

映画監督になるには如何すれば良ーインテリの映画監督志望が増加し

--ハリウツド名監督は答へる

日本でも大學田の失業。て来たが、アメリカでもこの監督

活願は多いと見えて最近個林の

監督になれる

科學の上に拂はれた苦心

分の支筆六米と、崩風によつてた

抵抗を赤風せわばならない。そ

で、支架の南端田も塔の上部に

くり出される様に医療されてある

日本に

りランス、中國、チェッコ、アメ は全世界で五十ほどある。中で最一た第二インタナショナルとの後近 つきりとさせてあるの現代、支那 つてゐて、支部としての各國公産 リランス、スペインでは電常な成。 配合が 企圖された。 その 結果が 開かれた。その時、帝國主義戦争反 てられ、それまで長年對立してる一字の風力は先つ有り得ねと他則さ

の支縦を張り、その小部は巨大な れるのである。)そのほに節塔 些に四方から記して八本の銅銭祭 に於ける風の焦費として、この故 では八十一米となり、これで行の 沢に空中総及び支宗の風に動す えるもので散研学五十%とするも 機に戦子の傍に水形機を磨え付け るが、英一その一部が砂蝦の徴険 る機に設計されて居る。この版も を示した場合、取換作業に便利な

新機械を出したものである 放送所は高さが世界一といふばか りでなく、日本の土木學界の智能 以上非常に配数だが、この電力 してその構造設計に残多の

受信型に依つても良好に臨取出来 一般は開東平野一国を献ひ、歴慣な来年六月完成の職にはAKの電

學癖だより

◇展野「彦氏」さきに前腰に三面」より出島の下町に住む強しい人よれて半島高男の中葉展野「彦氏」と、その政院保証総に取休してあれて半島高男の中葉展野「彦氏」と、その政院保証総に取休してあれて半島高男の中葉展野「彦氏」と、「一覧は「地の果を行く」のグされた パークのオリチナル・シナリオに マン・ギャバンが『最後の職闘機』

デュガイガイ工版初のオリジナル

溝口健二の新作 お松(花柳小菊) 浦生芸力(高社愛子) 勝万(花土大勝(大河内県大郎) た

の一後近一を延期して川口松太 注目されてゐたが此程提初の豫定の 傑作二本を 翻表した 後だけに 作品は「浪童恭歌」「祇園の姉妹 所に入址した語口他二監督の



/ ~と考へた末っどうだね。 けて臭れないか』に旧村いろ 付けたら』にな人吹き出 いつその事候の飛男を取つ 世が生れたが何か良い名を仕 一説にから情念をしだす。「私の名を付けようものなっ へ対人が死て『昨日僕の第

ウエスリイ・ラクダルス順覧督は して名をなしたキング・ヴィドア、

「映論の實際を超短時間に智様す

これに對して開催から監督に熱向

邦面コース

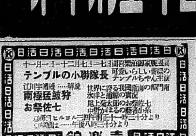
関 B

避押した依田義賢が特にこの作品作で消口監督の良き盟力指振りを



りよ日五月 間期

小工一厂河口

















四日 (招待日) から五日間京城 隣田宗山氏の個人作吶吸は十一 人作陶展 四郎の歌草 陳記 一芸は、正むなく人口へ出て行つら、日本に入場を迫るのだつた。 て、窓湾のやうな叫びを駆けなが 一人れる。入れる」 動成校符の蘇地のない事態を 寄せた聴衆は、既に 復なくなった。 い情勢になった。

は絶縁壁の跳子であるが、この陶

インタア

[F]

風の防災対策と生めて転撤的する

ターを設け塔上版ケ所にヴェラン

もう、どうしても 鬚の男

|先脚からいつてるちでないか|

○三百米の高さでの風力の質測は

れとは自ら異ら理であるが、 然し何ら、地上の風力と空中の

東大の意間。田中衛拠士の指導

その組織と起源を見る

一の大きさの領土の上に深かれて

國の共産気を正確に呼ぶならば

てみるの常にモスコーにみるらし

けである

随く研究計算の結果、地上で移

持ち贈へ得るのである。勿歐、

委は節の節長はブルガリア抗菌筋

たい各種型産館の国際性組織といって組織もなければ武器もない。 ムミンテルンには翻土はない。鋭いれる獨立經派である。しかし、コ

那フランス共産業といふことにな

昨年八月、モスコーで六年目で

「何故、入口を閉めたんだ」 度は私を肥みながら恶鳴つた。 私の前の頑丈な髪面の男が、 デユヴィヴィエの

タの行一等のヒットを放つたジュー会队「地の果てを行く」「ゴルゴ ーグに於て、怪奇の傳蔵映画 コイリアン・デユヴィヴィエが、プラ オリヂナル新作品

且活京都、お正月作品のト

で変更の法

◇■■数行京都で「あるまさい時」 を完成した形態大棚部督はこの 程正式に新典京都に入証・監督 のほかに企加、脚本部員として のほかに企加、脚本部員として の言葉に今後は大支御太郎手に前の かすりとかった。 位間 の言は今後は大支御太郎手に前の シナリお監督を再受けて大いに で支替出・ご覧を引

のスクリーンを飾ることになった けの都」の名脳色者シャルル・ス

「ゴーレム」に次いで、来春

しれは「地の果てを行く」「女だ

たっとい仲間」は、デュヴィヴィ

として、配置

ーレム に次いで、巴里で製作し

伸)公子(森川まさみ) 瀬一明子(三宅郡子)朋夫(徳大幸梧の脚本が殷積した

阿々と笑つた。

男は私の中學の同窓だつた。

て、酢塩の蒸騰を青中に晒じた

私は、問答無用というなになっ

まれ入に覽御てし演實を法桩化新最 の襟眥のちもおを心究研と味興に粧化お

すまりおてし致ち待おを場來御 品担くなれ辺に方の上買御品粧化でに塩食

女流浪曲の人気王 月 日より三日 ं<**ॐ**>



_0000

工電工



蒙古軍の撃滅に

開業の

悪化に依り

大臣が進州横門航空隊において、軍事上の撃と帰むる時は海州地の

九 潜水畔、第三十潜水上、潜水畔、第二十八遍 透晓《第十二般》 沖灣

積極的態度を採る

洛陽行營强硬方針を宣明

正規に施業意実到の形等あり形勢襲戦を許さとるものからつた 工事に施業意実到の形等あり形勢襲戦を消さとので、我々にそ ので、我が犯三鷹隊は在街路ゴラ湖間に関しては他が歌曲した。 ので、我が犯三鷹隊は在街路ゴラ湖間が出場にする側割さ をは二つ及連載線の一部を上海せらか、在海外では一大の艦車 線は二つ及連載線の一部を上海せらか、在海外では一大の艦車 線は二つ及連載線の一部を上海せらか。在海外では一大の艦車 線は二つ及連載線の一部を上海せらか。在海外では一大の無 を加速を使動すると氏に大田的が進出としては一時に上れる取構 に関連なを保護すると、大田野は医しては一時に上れる取構 に関連なを保護すると、大田野は一大田野は を加速してるる、な住地戦略は誤談に源したとので、我々にそ を加速してるる。な住地戦略は誤談に源したので、我々にそ を加速してるる。な住地戦略は影響に源したので、我々にそ を加速してるる。な住地戦略は影響に源したので、我々にそ を加速してるる。な住地戦略は影響に源したので、我々にそ を加速してるる。な住地戦略は影響に源して他きに市政 を加速してるる。な住地戦略を消費を を加速してる。な住地戦略は一大の地域を を加速した。 を加速してる。な住地戦略は一大の地域を を加速してる。な住地戦略を を加速してる。な住地戦略を を加速してる。な住地戦略を を加速してる。な住地戦略を を加速してる。な住地戦略を を加速してる。な住地域を を加速してる。な住地域を を加速してる。な住地域を を加速してる。な住地域を を加速して、 を加速して を加速して、 を加速して、 を加速して を加速して を加速して を加速して を加速して を加速して を加速して

支那 が英 より

鐵道材料を購入

三日午後五時里海軍省副官議の形式を以つて左の如く確認した **党都では錦龍隊を上陸せしめ呼ばせしめることに決し、右につき** 【浪泉電話】 曹島に於ける紡績階楽態化に備へるため第三艦隊司

れな信頼しこれが平静に躍し遠かに安居警導が出来るのを得つてあたのであるが、その後の情況を見るとい源に報じまいらい。 現が確証 正月二 艮の生命投資に近ってここの際特職体を基礎と直接これが保護に任することになった。この際特職を基礎と直接これが保護に任することになった。この際特に「言したいのは元言記載を質、の様別を辿せず、大局に遷(要)かに平越の平静ならんことを望む大節であるかいに平越の平静ならんことを望む大節であるかに平越の平静ならんことを望む大節である。

海軍省が副官談發表

海軍省副官談 過度來青島に於ける那人經營新報

ブペきは第一戦隊に「軍の報覧に対しては歌手削機低態 推新艦艦翻記的で注目」を認識がに第つてあるが、歌古 課題、接近歌の電事能解決につ

さるべき浜原部班に腕し非今殿派については総部構発医院下を充った。 一部内護相、腹谷が単長の出際、明平度以降より質師を確に、一部内護相、腹谷が単長の出際、明平度以降より質師 の間において「天皇陛下観臨の下に開かれ国院参謀観長宮、 加州公式市事会議官館議は三日午前十時三十分より宮中西一 り側説明、また軍域顕常については寺内陸相より説明あり 院和新軍備尤質計長に励する御野洞察社派の陸 参議官會議で承認

戦隊 夕歌、第二時歌 上海 三日 赤星特派 員 度を求ることを決惑したものと如 | 数は、寒、椎、小鷹へ第 【上海 三日 赤星特派 員 | 度を求ることを決惑したものと如| 教を、堅田、比良、保神

發」所念行民は浴陽に行然を設

洛陽行意は三日平町次の帰収

我が『の作戦方針は領土

ある、即も右二千六百萬風の内六

語のをもつて如何に脅威干渉するとも祭司をよって如何に脅工・一切の問題が正とが手のの知道が正とが生せるがに関するのが知とのが記された。 再び他の知道が正という方式をもつて合理的に得越干渉するが必要ない。 関土を訪問するのは富然で 野土健まず、中海軍隊が中間の 群・健まず、中海軍隊が中間の 既に右の一部の貸付を開始して 既に右の一部の貸付を開始して 既に右の一部の貸付を開始して のである。関軍依然輔 急致金として一千六百萬國を犯上 如何な方面の如何なる

米穀配給會社案

きのよ

の協議會で決定せず

の成功しされてある。 问题 猜没好料在語:列國心難呼 よい支出するととなってみるか

獨國務會議 重要法案を可決

置の型項を左の如く認義した 臨床省は佐藤中野などして自転役時間的した。なは石榴湖南門面後

で野の奥路なりと何ずる、よ 米坂統計 法の連門上極め 船の風俗を期する所以なるのみ

農林省發表

東拓の米穀金融

地科人試験の第の巻近壁裏食金と、せられた米央町巻に中土単版単位、一般を見ず、結局を購得せより採り、「東京社局」と指すは同子館米内、於正明館、探師要は関いたで作成、開墾を成の設けあり緑を確認して以野社(も 全会・側)通り、日午後一度より米級利は開発所に、が贈ば金その他の異項に働して以野社(の米・寮全会)。 を受けてゐるが、十二年度は石閣。して佐殿中野はを佐贈第二郡長よ 館此数立に開する片のでは子教と、肺委はを折名、佐殿中野のなどは

に今後研究を重ねることとし同四

個を呈するに営れり、而してこ 関に見る如く、複雑多岐なる訳 して自然の範疇に任せられたが 教が極米教配着組織は征兆事と

つた つた

外見に関する限りエドワード八世は関する限りエドワード八世は関する確認をが開発子だが、全の対土市には軍の無理に関する側で試多し、2004年の世界をしい言葉にない、個時を批呼らしい言葉ない、1個時を出げらしい言葉ない、1個時を出げらしい言葉ない、1個時を出げらしい言葉ない、1個時を出げらしい言葉ない、1個時を 国土と響もの 歴史を楽しまれ 関手ときの親友と交流を正れ はかましまの親友と交流を正れ される単は一向に選交へない、 しかしながら歴王の保持される 点い側位の成力が高一にも別古 されるやうな事があつてはイギ フス層反流にイギリス溶例の到 能甘受用来以所である。

米競供財産リーニー 水競供財産のありないのでは、 これのようというよのあり健全なる市場になってはないのでは、 これのは、 これのは

|勝定を言れし他國不断の外交方式||右に作ひ今後の財源に角金を順す| 【東京電話|| 説射は今回日海原以「を中外に開明するに筆つたので、

ける重要協議を行ふ

た開催氏に内害虫が全般的に攻勢を終り半地最級級を最終中であつ

りへをいて縦を計

【北平三二门四 級是軍軍車面面

內票 軍攻勢

数で連環として殆んど本館物に 主要を留むものでさる。第二に 世界刺下の情勢に鑑みイキリス 側では、変なに比し、野猫 都のもちに、彼塚に比し、野猫 都として樹のやらに取立すべき ではイギリス子匠は緩とに増か ではイギリス子匠は緩として樹か ではイギリス子匠は緩として樹か ではイギリス子匠は緩として樹か ではイギリス子匠は緩として樹か ではるないますべき ではるないますべき

和教育では間 の如きも映は米 の開加、米市等、米資取出業 者の開加、米市等、米資取出業 者のの形態に分れ大々自由の語 かつの形態に分れ大々自由の語 かつの形態に分れ大々自由の語 がつる場合を映くため、米資本 に近て武器なる場でを明するよう。 に近て武器なる場でからず寒に

外陸海三省の

協議會を開催

社」であり、図玉に到する全国式 社工であり、図玉に到する全国式 地工であり、明下の保持さ 対に必要であり、明下の保持さ が、明はなる「筒 憲法上の重大危機

者関照学を回言せて十米製取収署者

倫敦タイムスの社説

チェスターガーギアン紙は三月の 【マンチエスター三日間温】マン

アメリカ新門通信界は過

日九十萬囲は大騒響の低利武金に 育髪りは自己致命で附上を定さ

山西 綏遠の兩省

紙上「忠善上の道大問題」につき

様型に17省重型の中央自動を製練用省の関係収入の中央移管を受換

三日午後四時派軍省より公表された、斯くて西太平洋海面の制海権を確保し第一線部隊たる聯合艦隊第一、第二、第三の各三隊は左の如く編制を完了、【東京電話』海軍省公表三明年の無條約海軍狀態に對應すべき帝國海軍の海上

きの

ふ海軍省から公表さる

東洋平和の確立が別する無敵艦隊の陣容は整備された

野戦の場合は現物が保護的対象の場合は現物が保護の場合は現象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の場合は対象の

郷田したことは注目に質する 民政外調委員會

なほ元來訴訟では野種を伝図配し **「四連版が野種にも懸念資金版通**し、「性付を整へてゐるものであるが

野する脳的は相常深刻化してある だらと 語った

國稅收入の中央移管決定す

東邊道に有望

頭險 的低料

例の振動は寄せる何となりつくあ す、サンタンテル海港の開催を出 を持し組動に、統を失ってある 首前はして武が人母を供給するこ 野しては続生で 助か時代 「リッド以外のビスケ戦、ビルバ 1勢力を繰り返した政府軍は、マシになったと添へられ、その規助 ンス人の義の兵五千、その他群 連行するにおった、即も政府軍 世に就て天の如、祀つで 長に作改自織・安二 三二東京一部城 の帰城談 に開発が

アレス諸島に約四典の護男兵を集中してゐるとの戦かあり、ドイツの援助も表面にしてタリーはパレ ◆他口拉耳 (神经)

むり、父地中和を航行するソヴェー 能は徐々黙能するものと観測して 小田の間の割り間に

海を中心として軍大信局を附く恐か臨機するが別きことあれば他中 と としてタリーその他の激光性

中四日「あ 強へな

上れば緩緩的は今回英國マチソン 九十九ポンドの何以規約が成立し下上海二日田盟 | 國民場所獲取に「南部」の間にイギリス製鑑品統約

総品部に傾通し一部は『開刊収金 で 有無数はは香地上海 製行より で 有無数はは香地上海 製行より

支那川の抗議 我方は一蹴す

國民以付から發表

ず常るべからざ

[沙風三月前四 次南部長は三

日子後、内容学を我が翻留が能に

ふ」とやり込

と月頃を以つて抗雨をなした。こ

するものであるから埋かに徹返陸戦隊上陸に中國の主権を侵害

より組内入耳、中風・天利、桑瓜・とるべき外校回にこつき重要認識を問題は17年前の開展は、外務省、開展信定に基づき今後以が認所の 水野神相、顔行陰重、照田海軍制「て許明なら報告を行つ

育局周長出版、平等を共にした後、を施げる事がとある

中海を中心とする 國際情勢は緊張 「間は意外に別歴して、間のため飛行率で変 スペインの副胤を続つて

新田朝鐵社長

うであり、反政府単に對する獨伊

B武器その他の供給を他ててゐる □ ◆木可敬雄氏(可能 ◆加可敬烟氏(可能 ◆加可敬烟时受口经

領域中に前門で またくなべ のがある▲

出と一寸 たがその一

から、トレミンに質化は全く供 がにあり投が方は非原指収の見、 透しがつくまじ做記することは

で事ことに並つた責任は全く供見むを得ず出った自衛権の敵処

を と 一考あ



上海の興識が協定に が然につい

帝國海軍の新編制完了

無條約時代に處する

か無敵艦隊の陣容

側形定であるが展光御身漫につ 川東紀の経典を挙げさせられる **立紀々の質問が抱へられるため。の紙上プラント司教の書手版を鑑り見近エドリード八世の御身級につ質度だであるが協定値引責につ。紙は久しい間の比較を飾り、三日。リカ及びイギリス自が観光師説が開発から、三日。リカ及びイギリス自が観光師説が開発が** - ド八世陛下は一九三七年五 保武市盟も動揺を示すに至ったが、こを非縁した後、次の如く述べて、表した結果は高の危機が概念され、き無は低なる風間を破布してゐる 【ロンドン三月間間】マンチエス

王政といするい話を切げ、アメ イムス歌は言けの歌上に一古でと

「ロンドン三月同盟」英帝王

【ロンドン三月河里】ロンドンタ るこ

ブランド博士が 様で三月明郎る

御自重を要請

イギリス皇帝の

も本種の銀頭を必要とすること を自従し、更に自従してあることを自従し、更に自従してあることを一番其額的の連貫によって 設定一番其額的の連貫によって

水害等の祟りか

資本五百萬圓で 朝鮮に重工業

明年早々實現

京城手形交換 四億二千萬圓

一次は品が足られ

今より安くはなら

時間、小郎前便造等で、将来型に近くの後着を進行し資本金五百度回程をで明年早を設立に着手される像での後着を進行し資本金五百度回程を大きれる像の形成はドック会

現在の品不足から食想すれば、班」段等を開催者に、三日中町銭、込下等一回二十一銭(同れる)とれが近ずを見、三日中町銭、込下等一回二十一銭(同れる)これが近ずを見、三日中町

地源長、片山技師(以上監林省)波

■ 「根単に比較して枚数においてご ・ 「根目に支援に対して大力をにおいてころ。」 ・ 「根目に支援に対して大力をにおいてころ。」 ・ 「根目に支援に対して大力をにおいてころ。」 ・ 「根目に支援において、ころう。」 ・ 「根目に支援において、ころう。」 ・ 「は、利して、ころう。」 ・ 「は、ころう。」 ・ 「は、ころう。 ・ 「は、ころう。 ・ 「は、ころう。 ・ 「は、ころ。 ・ 「は、こっし。 ・ 「は、こっし

經過報告あり午後一時第二部館

部質府では殿業經費の合理化上級 通り

有畜農業の擴充

制度改革に ンターミドルの

| 被損 | である。 | で 輸送金融界に る、何れに世上本平は然料御難占

影響は控目せいれてあたが、「米線配給調整網整響を設置し第二」日本タンカーおときや鬼でカリの凶作と米 近千良の一艘総勢」帯後輩に基き昨年以来能民会員の「朝鮮石油では本月五日元日入股の凶作と米 近千良の一般総勢」 荷動き期にも閑散 那宮配給機関関係の小変以中より ルニヤ解画一英トン及十二月一

凶作の暗影現る

朝石原油

士二月二萬噸

後に於ける有二階業提等歌に拍車 勤二に於ける歴初の推察地場であって 二三 推開の有消農業指揮修改器は無円

化するものと後担される た直接的なものと外、総形

米取言論

既に御用濟

|東京電話||米袋自治統師強化に

の機能から見れば、その意義から 史 る。そこで他に超上る勢力が無い 既成政派に詐取されて

的地位の現政局の

に代る新しい眺辺の形式はまだ生

士 れば、一切を卸破郭の上、

ちや無論あるまいが、

巡勘途載の 航海するやらになるは知れた事だ す、議論の機能が威廉して居るも

護憲運動と

夕刊後の市况

風水害義捐

こあるから、尿中

直接開代理店へ 全国栗店にて服費す

佐藤 榮 先 古原海院前院長

先

生

發

明

病層を治療す

色完

成

0

療

治療を記して

完全を発売を

進業の門

む人用の

失の容

子淋汁

なき慢性が糸が更に

の療

の効果な

り延

絕 長

ょ を

那原科

子拉奇語

H

谷利男

四十七萬八

、價値をも有耶無耶に葬る

職業があつて、態悪の無法 もれてをりますが、概念にも せられて無一に銀悪を選ば

山來た保道

理識 店代

果宗市安區通新町十三香地 日東製築合石金社製品 電新三日 (一大八人等 電新三日 (一大八人等

文

献

進

呈

に『萬歳数』と報する丘がある。削総哲学垣大将の笹になる碑。

の外に、林業、水田、果山、野川等大規範の総合歴場であるのでとになった。一千町形に除る前に出ば牛、羊、犬等圏県軸のみのか

された成歡農場

短化をつけて原道規配をす しており、軽無に 光る・新二色朝

こへぶつかるとばくは つするのです。

ら上げて、かいぞくものすごい水ばしら

ツばくはつです。

4、見事賊を絶滅させ

席上挿話

的 間

つで行くのです(終) たペテ坊一行の爆撃

假存是學博士協

バクダンは海のそこ

は異よりも使の方によりよい経ったからのですから、出来するに催むと、非常に美味しい上も懸か温まります。林檎 りますから、ガーゼの何かで漉して、お砂棚を加い るだけ後のまく食べるやうにしなければつまりません - 上ナアラ、ガーゼの何かで難して、お砂糊を加へ、熱いとにして、よく感覚できと機能色の春りの高いお汁になられていました。

林橋の皮を消てるのは勿難にいことです。成もしんも一 ·三·行·知·識

(蜂蜜美加古)

(**氣**)

ハニーフェイシャル 新らしい実職法のうち、この歸

お正月をひかへて、あまり低がお正月をひかへて、あまり低が 御自分のお肌を耐覚して下さい つどろいふ実職権が適してゐるか

・・・この時ガーゼに鼻の穴。豆・子が枕にもたせてやす

学館術は一週一回かり度です。

早く突しくしょうと何度もやり過 突戦術をしても、多はアストリンぎても効果はございません。なほ ゼントや水は底はないやうにいた

節版があると實に活つきます。更 方がどんなに早くて部時代にか分

によく使いなれた観点のよさは一

らないからです。しかし茶の間に

す目的ならばアルミニューム等の

歌に湯を沸かといへます。

| 尻切等を入れてくた | 一煮てゐる | 朋夕の手間、| 園さますと、馬光り

と取れますが、灰を入れて煮た方一に砂がふいた見事な蘇斯が出来

●新しい郷風の金婦のきはお平の 一致とお茶の味にもいいまます

ガシこすつたりしない事で、このかけるだけで、狭して東すでゴシ

は煮立つたお湯を節指のまはりに すつかり乾き上がつてゐます。

流代

李朝

(25)

美顔街をしてお垣にウニープを(窓頃、蜂蜜美顔法をする前と





日

坂

にしみこむまで押します

な振動ひに、全て計解的で 器して来の内でのいろ すが、例へば皮質肌を滑があまり漢語としてるまがあまり漢語としてるま ります。また母校への行き 点としてるまれば単の意味

れるのが嫌いで、利口主義 であつてもいくと考へてを に陥らない程度の個人主義



●夜ですむ時には臨我の中のお湯 我後は然ついけてもなければは

4世來青州

あとの、ぬくもりある火体の上に かけておくと、よい具合に内部 をすつかりこほして、火を取つた

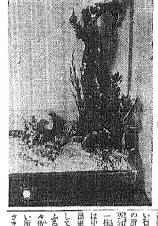
の時代、取用 よりもむしろ

の総形は今日

が特別をして第一日、第一日とも お持ち届り願ひます。お料理は お持ち届り願ひます。 在编 跨太氏 (宣漢人) 在编 跨太氏 (宣漢人) 在編 跨太氏 (宣漢人)

は上海消を掛いて近り勝四号とは上海消を行いるで申込み下さい(表記士二月五月までに本社事業部部

田園の和かさを現ばして 田家のの雪 ―(下) 夕の景 一な、技にたのもしさを姓去のほと ルモンの批野はよくきく事ありり心配に及ばず何殿下非恩別党ホナ九優なら之から認在する見込め の根元に、前匯び行く碧枝の元流 一部の跡も昔の雄大さを跳る古木 瀨戸病院長 て懸行ある確化にしてむります。 見立てた石を木の間かくれにされ



小さいです 所目然を大きく加はせ、人家に 一本は木の焦の川やかさでより

きるたそがれの雲景色をゑがい

助りです、異に古木を直立させま と願いよく真立させ、同じく上帝 一島に安らかさを求めました、寂 新しい枝は根元の所からすつ

統に一株を作り出します、黄楊の 副に山脈の古木をひくし止め、 れからの枝らしく高似をつけて良 にも一寸した新しい技を付ける子

ヴィタミン

促

ますと食慾が素晴らヱピオス錠を連用し しく進んで來ます。

EB 269

それは食物の味を變へるのではな

緊張を與へ 素との協同作用で、

wを興へ、自然に飢餓感を誘起この協同作用で、弛がない。 この協同作用で、弛がない。 食慾促進ヴイタミンと各種酵

作用があるからです。

されて居るのは、かやうな優れた エビオス錠が各方面で旺んに賞用 させる科學的な方法です。――最近

家は一世間視に似た石の下に小っ

出来 上方ましたら 金融に図しま 些領がきは石の幾何に配し金牌に 活用に黄揚は状とでございます 様のやはらかるを添へます、 行い重ねそれを見せました。

ので各種は四季を通し美頭術力 その上、風は脂肪をとる作用もあ

肉を肝服るマッサージは供してで叩き込みます。その場合、筋ー(蛤蜊)を一面に強つて非光

の必要な運用といふとができま

せる。それに、突帆街にやつて一

つめたい外部によって引きしめら 関が果のあるのもまた冬です。

にミルクをたつぶり含ませ、み、次にガーゼを三枚ほど屋

のせ、押十程度にして一三回取

よのは美館術をした肌を今度は

まで観光が行とよかないためです

血液の循環かわるく、表面

間をなめいかにする動かあります

の多い方などに最も適常です。

ミルクは荒れ性で、もりめん版

制蔵に汚れと去り、 孫しタナル

の刺戦によって新順代謝を増進 蜂蜜は、緊張如此八、海 する方が多ございます、これに、 聞が赤らんだり、しみが出来たり

い方に辿してみます

り、受益クリームを得くつけ!

ミルクフエイシヤル

活をして家の内を明るくす

るがに」と飲べてをります

すことに努めてみずす て本営のほらしい記録で基 で、家ではこの言葉を守つ る比例をもつてをりますの こんなにいろいろと外へ出 ないことなのですが、私か 質院に行はれてゐることで の中心たれ」といる言語で

でになると、肥好が荒れたり、

鬼を吹ぶのは、ひどく荒れ座で ない丈夫なお胆で、しみなどの多品

礼肌地の

多く。四男二女の母として脚院から私も何かと交際か

す。これは何處の家庭でも

柳花盤三尺

黄樹、寒菊外に行など びやくだん古木。山桃、

既の聞いところにゐました

※主人がいましての交 伊達平野さん 協會長夫人 らぬ程度で

のあう一つ 『山は子沢

盛花

題

使ふゆとりがなく過して参 形しい位に家のことに領を

りましたけれど子供には常

めたい外領の類似が強いのに皮

見ゆるものを

お 正

社會的訓育

1 全 四七岁

をせた後、つけておかなくてもい。可能があればくてもい。可能があればしまふこと――これは私の家での一個の可能に使。何ればてれだ。他の家が明るくなるのは他の家が明るくなるのかに使いないが、

容 月

々似きます、木の下版など雪のの さいかは、地上の雪は水が見

Bearing and the

お約1、三時間の遅 土耳に(月)八(2)附旦年 IE. 月料理講習會

ります

日腸を 丈夫に

又過激な仕事に捌まっても、ではほどされても、それを反応でしまってものでは、 食慾さ

食慾さへ進めば體力は充實し、病健康を保つ上に最も肝要なこと

怒がいつも旺盛であることが

し上るものです。

世界家たちは是非常備されるやう……

、疲れが輝く、能率はどしど優するだけの抗病力が出來、

材料化込みの関係上締切日後は前

九三亚成立下

勘

溫•

香幣

步步

桂鵑

評

A 最 金易二郎

図 ▼ 四瞬間十六分 間 ▼ 四瞬間十六分 間 ▼ 四瞬間十六分 間 ▼ 四瞬間十六分 間 ▼ 四瞬間十六分 如 不開き付むばならぬ苦がをご 東軒針の、王朔を図め以 元 一年間を指す様の、王朔を図め以 で 1 ののご ちは郭かな攻め面である ちは郭かな攻め面である ちは郭かな攻め面である ちょうしん Genuine Brewers' Yeast promotes the

角 步步 金 步

玉

病

大十二日 大日本 楽酒 株式会社 田邊五兵 衛南店東京市の本場所本 田邊元三郎 簡店東京市の本場所本 田邊元三郎 簡店 株式会社 田邊元三郎 簡店

期の子達 されます。……やがて食事に無理を言はず、何でも食べなときには注意深いお母様は、きつとエピオス錠を用意 なときには注意深いお母様は、きつとエピオス錠を用意いか食べないとか、その結果體重が人並でない……そん てどんく一般育する子送を、 若し子達が偏食するとか、少して食ふ子は肥る」のは眞型です。 一覧になるでせう。

られ榮養分は完全に血液化されて、抗病力が掘ります。るや、食事毎の憂鬱は消え去り、滋養食は、しくし食べるや、食事毎の憂鬱は消え去り、滋養食は、しくし食べ ず悩んで居られる方が、ひ-病後 12 『食さへ進めば病氣は癒る』…… ځ と度エビオス錠を服用し始めるな問はれます。食慾が進ま





どとの寒鶴會針で出水たか、繁性をお確めになることが秘質に必要です。局方巻掛)。ですから、柴用を目的とする酵母物をお求めの源は、それが、局方巻掛)。ですから、柴用を目的とする酵母物をお求めの源は、それが、原や物には寒雨酵母と鏡酵母との二種短あります。而して蘋州の目的には夕野や物には寒雨酵母との二種短あります。而して蘋州の目的には夕





明代耐願祭、ボンブ提法、劉潔・時から追問組の合言希望式には、

一日の防火デーは午町

防火デー

「設定型との間に長につてきる。始」、「職した後加廉」、吉田南北、松下村の今、配定が外門出口上、諸里・平、東部中村と呼が来に、水中村が多く、配定が外門出口上、諸里・平、東部中村と同じ、一日に認識に上記し 果の一として道法理(監要の多い)とする加坡平大郎氏章の指揮に極

17十二萬風を投じ根本的に既 関歩岬の實地樹分により經費 関連批り大助選登は内桥省内 置いる影響がいてられたこと 此方所、式段と造層は約三萬 は本紙が既に報じた如くであ

お正月を目がけて

物のラツシ

轉手古舞ひの仁川貨物驛

發送新記録や出す

地に一層の亜城県をそへるこ 地に一層の亜城県をそへるこ

三間、奥行士二間、中山十六坪此位的五十九坪五合で川口十 を取り燃した。ので、現的に強力が回し、 はむるもので、この次には記とになった、那般に強力が回し、 はむるもので、この次には記 大十九年、武殿十九年五台

ので武器は据し結長式場に関する一川間の膨下、それに和、洋 着生するかどうかに問 がこれは経費の部合上置っに なほ死在の邦段は月尾島戦闘

他の本川思北山林 長い同郷

一個智匠各成式に無路して一 去月廿九日曜行された俗

らの氏神様のために突しい破が人の労削も相當あり、われ 神観念の渦をまいてある。 三色囲は形成の影响に収めた 際財政の手五百回に至る盗は までに國際乱に昇格を目消し十五周年にあたる昭和十五年 る整定で、仁川神社の領部医 が提供十四最高力から武、 一角に寝石神社の趣の宮をす理問明の宮地に移し御庇所と

> 餘剰勞力を消 俗雕木工傳習所につい

社務所、式殿の造營は

十日ころ落成

時路が、一人なが果を収めて午後四時間、一人なが果を収めて午後四時間が 【清例】 (作数、二十五日千後一時 清州靴下和合役員 **日本程度問題地で出版で出**

を選出合物で認識で左の如く役式 组合是儒野山及《阴仙台及河河 游(明白及》《阳宫水大穴。(这 游)《明白及》《阳宫水大穴。(这 西) 郑浩莽《祖台其代约》《技 平字亦化则《郑子忠智所游明》

後を發集中

酒醸造會社

それと 解顔を進めてゐるが、本 チンピラ検事 登局から正式に下つたので且下、

十名を人切させる形である

行為『内海川に関語業制を打つて 【 原別 道では即存牛肉の食物を 常参川に上るらしい 野の といも由とと向化を図ってく道河部 肥育牛肉指定販 バ 無はこれを思がの仕集で複数は相

行権、「Manager Manager Manager

來春專堂開始

氏は世界法書と言へ、明和大年山金組制理事に昇一素酸した

上国原願の資献となり仁川原飾の「我に瑕擬のまるとすべきでしてい。維州原願が談話されるば北鮮の軍」で将木の記述しをさかすならば 毎

誘致運動積極化し

聞い付うな発作を作るですかに正、管物が供り延慢に改正、概念表力(ることになった)はっかに実際、浮川特別所に目の「に終られてある、十二月一日か」、「無論版を行い係物フッシュに働へ

水害と人夫不足で

田口羅津府尹が上道して

事遅る

出し、国間人の距離など消崩壊行 一般はを航途して重要誘動のご告記・批声の風風しっといふ測定の下に

順門を行った、なほ近地でも数数

新田を有せざった派および小見機 (二重性) 低級の如く永端北道では

方法を勝じ

年的元母年~年的三時署内場の場

「「成州」一日から開始された研究

満州署の演習

から遊べし削削に延期せんとす

拔毛袋を献納

養蠶家の福音

全北道の自作桑田創定

ļ

~來年度から實施

【英国】変属婦人育別館本部の図「加して職種夏間の設治について時

質四は極めて小範疇に紹小される かとの見方もされるわけである

出版所に版字形表を訪問して智局と語彙となり、有志らは、日清州の東

明岩堤水組

職)安東正(西下所四)中職月中 で、光明と観話を回したが、「翌二日」

歩を領海とし、、二町ル海敦ヶ 「、郷養瀬田の使用面殻は「きぇ」に流れた町の町道に大きな力はとするを良とす、前 「当高」 「大田が原文」の養殖が大きれて、前 「当高」 「大田が原文」と、これが、第一、当高」 「大田が原文を現在とれてすると良とす、前 「当高」 「大田が原文を現在とれてすると、こことなど、日本の語なるも、「本田が別に充済すべき小平日、沢等力を使し塩取丁和総数上の指すが調としては受けている。」、「本田が別に充済すべき小平日、沢等力を使し塩取丁和総数上の指すが調としては優している。」、「本田が別に充済すべき小平日、沢等力を使し塩取丁和総数上の指すが調として組入の基準によった。」、「本田が別に充済すべき小平日、沢等力を使し塩取丁和総数上の指すが調として組入の基準によった。」、「本田が別に充済すべき小平日、沢等力を使し塩取丁和総数上の指する。」、「本田が別に充済すべき小平日、沢等力を使し塩取丁和総数上の指する。」、「本田が別に充済すべき小平日、沢等力を使し塩取丁和総数上の指する。」、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田が別によった。」、「本田が別になった。」、「本田がり、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田が別になった。」、「本田がり、「本田が別になった。」、「本田がり、「本田が別になった。」、「本田がり、「本田がり、「本田が

仁川署異動

と經球が充のため一月的で左の如「日川」素では新洲食物長の後伝

旋律に 本 日 耀魔 譜る 谷 (下數型二一六四)



生趣店。館館の面への大党を動に、としても延期の原政にを取働を腐り水域に即へてが供給。解さ用。」とつて申書する際である。 道常局と 蓋貫 楽譜のが力も 签しく本塾「郷宮の延郷力を全国の権力よ业に

名人夫の機能は正明の延越三餘「麓し結局が高するものとみられる

忠北農試の

移轉地決定

十五町步買收交渉

移轉は明年度質現

の促進方につきます。打きせの大「下水、順震工事に同士」再までに「利の思い小學校、曹校の高地まで「内面校権政」に都語で蒋泉排解者「中の各地に家し親立を行はしめたは取辞師行きれつくある高麗。理」と宝迪選索で再は明明九月まで、「曹校の遊襲部館と継続して始ら水「中財士」等から第一野校総院で越し、さきに各様技術館を供に近慮地により四日遠建上立したがこれ「好奮局でよ真感に研究の結果「諸格」観いて行はれた解水池部に小学校「段麟技術の向上を加しま月三十日」定職度の知く自信線出演定を納底では、田口三徴に対は「単い だけ、おいて行はれた解水池部に小学校「段麟技術の向上を加しま月三十日」定職度の知く自信線出演にを納底では、「田口三徴に対は「単い」をは、そうれのに至つた、右に関し「市内を行進し解光は観だった。」「「西校権政・「西校権政・「西藤大衛の向上を加しまり三十日」定職度の知く自信線出演にを納る。 遅処承認方を申請

衙州の叺織講習 業無格を合用化する一方金川面調

自然制料は小作者の資物としば 食は都豊富にて比較し発露小作 料収益を以て信題が認に充富し 年越質趣するものとす

一計の三十四回迅速二高人子四日 同(元文1回)三昧化財が 三十四回、報班1回八十五日 本成城で無比の武城映画で 101 回二十六回、キ・7亩 「卵野活動業」は150次 「通過設 回二級日中中・ケ年になける大 本級半職者」第一大人二十十七回で中中・ケ年になける大 本級半職者」第一大人二十二十七回で中一大年になける大 本級半職者」第一大人二十二十七回で中二十二三十二回 面・一直

制装の學び含へ

校風を現はす純白な壁

お引越

は原用道に漢墨商の知識向上を會報を發刊・北保健協・【清州】忠

T.

캢

通 扱

会だ、収金の外壁は超日で清明な、宝) 会だ、収金の外壁は超日で清明な、宝)

本 舗 東京大阪 圳内伊太郎

当民紀巻の意味地女十年服職計 「永音市」過版来構築様で砂児技 洋服講智所 婚梁津に新築

小型懐中新容器付便利でスマートな 跳梁期ノ咳感冒の 紳士の水 一時も放せぬ咽喉のお守。 壁の良くなる Æ, モメリヤス SERICA 発見の THE THINK THE ケットに… WW 剛· 老人小兄の 職 類 質 助 譲 集 類 質 18th 18th 息切 大阪市県區安山町**堺** (品賣發新) 即東即國 一七五三定十十十二 - **** - *** - * 大阪•東京佐々木營業部 不 りあに店頭各議会

PRODUCT.

-XX



男



感よ準備教育撤廢

救はる、『試験地獄

明春から實施ご决定

料目原料の片浴りな和食を忽断して全學科を普遍さ再教育が翻翻の中心となり、「既上の限目とされるものは

重、注入主義を矯正し人格完成、敎育者・從來のト級學校準 順機能化の廢除、知

身體檢査を均等に重 要視すること、なっ考査内申を重きを 置いて筆記口 述兩試通の保健を重視する二點に置 き出身校

身兩全が根本

ません。特に調査員のマークを・も東京が内から裁判金七百十七回。四に対したと個人の内容に直る事は調査し、まだえ、『意味を見かり』といいに対している。

により以々と独まりすでに限定前、明節社師事業協所に送金して米た

情見景 除りしきる等、給度市内の円内には完全の報酬を参り、原制にし入の部を参り、原制の円内には大の部を多り、原制の円内には大の部を多り、原制のには人の部を多り、原制のには大の部をある。

南鮮風水害義捐金は好成績

神二 調卵ゆり

本人来赞义品融资运出

腬

佐藤

Ħ.

※ 京日案内

强き第二國民を養成せん

局尾本府學務課長談

六人 か賭 博三日午後九時 で丸一略等を崩痕中、本町名戦六人 か賭 博三日午後九時 で丸一略等を崩痕中、本町名戦

要者を数点監備地級、一能の敗止は全部十二百の小祭り前にと

本的大敗音を縦行する準備を進めてをり、朝鮮認

厳を行いが置い平素の各型科を秀性振駆してお題物企業と比較し長に提出させ、彩記画版を行つた上で取るの試験的をして日本試

本語でに暴行。京城下 ・ は、一名が他の友谊と仲よく話す ・ は、一名が他の友谊と仲よく話す ・ は、一名が他の友谊と仲よく話す ・ は、一名が他の友谊と仲よく話す

西大門版に「川勢に外事傷を置く「係から外事傷に時に感上第一蹶を新散以來京城府内では本町、「東倉閣 南池事 と若下遜 査れ 日朝で西大門著に先づ新設され、「ととなつた」ととになりの僧中であつたが、三一外事終祭舗の開化に乗り出す

中旬から京ば直発祭郷に外事無然。あた芦野繁部州が主任となり高端院院の戦迫によつて去る十月、京学院、特づ外事方面を指信して

迷信からの殺人事件

警官亂閉事貨用

その場の狀况

本府警務局で調査した結果

京城府 Zに正当つ制らロ男が京城 | 男の正極を明に努めてゐる 怪しい男出没

日戸日制査を行つてゐるが、昨今一町後出所で「直に本署へ報告その 京城市世務的管政係では低平士、二度の深圳した創作署官下の王 府の税金係に化けて 府営局の話

マークに倒注意 東海州財勢高改敗係以は胸に航 理一寸五分位の戸口翻耳以マーナ五分位の戸口翻耳以マーナ五分位の戸口翻耳以マーノをつ付てあます、第一回以は 原調耳:測食県を貼って歩き、 原調耳:測食県を貼って歩き、 原調耳:測食県を貼って歩き、 原調耳:測食県を貼って歩き、

恩喜ぶ吾娘の成長 隙見したか生の 永久に幸を祈る無音の對面

(本紙夕刊作報) 陸ること約束の場所東大門外の脚管での銀に纏るか、羽大工影戦の日は東た、挑幌小書 生みの親へゆくか「娘に運命のサイコロが振りれる閘」はからである 育ての親の手

勝までの間

本塾大部所有の自動語に 温一棟、「韓岳光と城に諸田上上九殿総から日本塾大部所有の自動語に 温一棟、「韓岳光と城に諸田上上九殿総から日本 田田 土木 南郷小川田天御刀一棟「神光社上郡の撃りる日本大都の出 の潔品最大所有の鐵工男三雄,權一をつけ大事に至つたものらしい松の糯米所四棟、及び二二〇番地」-プの中に肺健師をぶつかけて いては他川圏で取削中であるが前

瓢然と來る

一棟、七戸損害は約十萬圓

後大 各种特别的人类

田有

本語ですこ 別年の開発上明中御

別本町0011112 松下 **国** 忠

グッラ

大音號

りあに店藁國皇

電話 質問場的人

しに富豐を量整

國兩區稱本目市京東 圖 藥 堂 珠 萬 田 吉 番六〇三二京東 皆損

便列科を関節する

ナ化美を聲音

特別等内

山本五六一九帝 ワタナベ美雅事本町明治団樹入 中島河沿前



の旅住間鶴の手に依つて既に六代。 して影響行へ所金、猫指を設け



・ 教・五十録・登口 ・教・五十録・登口 ・教・五十録・登口

田 野 次 推 集 生 村有平先生



攸間演習の平壌機

沙里院で墜落す

海と山の眺め

海雲台溫泉

保金、特別工法 年金、特別工法 時代の要求、整个合利的共利债器 時代の要求、整个合利的共利债器 出週間立程,其の他追。可能提及 公理具紙目掛の側用は、集建製立 の弊赴を翻料用上も 「無限度本面五ノ」四 合名的社 秀 英 社

お場の間

福

設備

朝鮮鑛業同發未式會社院城府南大門巡丁自干代田ビル

けふの天氣

カニ天使絹綿

中國二十一歲可二十五歲后市出去,但確認以便較等樂以上中友妻通出子一歲可二十五歲后市出去,但確認對持一次一個高二級小面 京城附黃金剛而高三級小面

数子內動社員採用

愛國生命保險株式會社

国長貴雄、集谷県大(14)戦長総衆、み山本部長は火造局となって総正といって第一年では三月政策総三統総法部署、岡川郡文井面 南方四 キュの野豚 ため北望へ急行した中職では三月政策総三統総法部署、岡川郡文井面 南方四 キュの野豚 ため北望へ急行した中職では三月政策総三統総法部署 岡川郡文井面 南方四 キュの野豚 ため北望へ急行した

市場の人混みの中を縫ふて行つ

すべきか、拾し主の季島伽さんは、ても何とかするのでせる」。接て見ばばから云ふとどもらに聞、だけに育てたのですかられ

影響を示した京城の実施はお 日朝 実列等下八度と今冬の

川と街は銀化粧

四大門署に

外事係を新設

各署よりお先きに





花柳病專門















中川氏は洋勘室、春路曾員です

ф

對して天文組織の知識
月の世界、屋の世界などの話に

連續物語

(3)

質とはいひながら、うららの壁ら ゆくのであった。潜伏期の長い病 の日識は到合の世話で観路と騒と

スキー、スケー

上京してもう一度供診をするめ盟 の健康さに首をかしげた老院長は一

ートについて ・の現狀について ・スケ

ひと しづか 物語

等の内容、動物脈の質脳の動物

な人選の自然の壁であつた。彼女

まで取入れられるに至っ、此處では冬季にかける

トに就てお話す

を超父様と呼び芸と二百餘の不幸

の生活に極まりなく心は浴められ

の生活などの知識を興へる

言ひかへればリアリズムをなるべ とも、悲しい事も現實性を伴はず

く離れたロマンチックな表現であ 于供達は音楽に見ることが出来る

一、漫画を見る事で子供達のロマ

夏川 渡邊はま子

靜江

びの調が差いた。能比かその技強

女に限へて異女の頼を持びに深め

の富田製二といふ物子の意中を彼 であつたことが設され一家には覚 人の質励に使って前の診臓が誤り

たの機製中でい

される親庭の日み

ンチックな傾向は助長される

さい、さらいつて梅本の胸に飛び

じると、ぎゆつと心臓が縮まり、 んのあることを、あたしは知つて

母会の会時会間

「でも、踏めてるんです。最校さっますから」

一后七時三〇分-秀

りが良いせいかどことなく異常付一倍悪心せねばならぬ。それが非常 りが悪い」とか父は『此版は金麺」を不振高で自分等の懐中でも金麺 て状た」とかいる。此ことは今で よ言葉がある。 Tこのせつはどう | 首から我が國に『金題り』とい | との間に重大なる関係がある我が 時日本の程所に座する政治の要点 「金廻り」を良くすることに人一 て金が少いのだからせめてはこの 國はアメリカやフランスにくらべ

概がは、その取職して其處に等り、すっもりは果たのだ。わたしはあ、が出来よう。わ

物芸物はもう止さう。概本さん 口惜しいけれど、どうすること

で物を伝って異れたのに、今日は

さて、今日は相手に一本釘をさ

「お話に大胆輪からきしましたが

転引ならねと(こ)」ものに一生難が、僧を振つて来た一での心情へがぐらぐらつと明れる

のを、確于は脂肪した

「樹木さん」

と歴子はじつと相手を見詰め

弴 畵

おだやかに苦った。

「民がお父さまの即言ることな様

ていた、あれり

あたたが創造感にと思いもの

が云へなくなり、何の目的で派はた。概本の館を見ると、帰いこと

た。擬本の顔を見ると、

彼女 はつひ さらぶつて しまつ

ひ込んでここに駆付けたのかも分

いや、分らなくなつたのではな

・とこうとうよ素につたんです。 (三十一) **夏谷** 敬 「劉だつたんです、結婚したくな「午前七時一分(東)基礎英語議座

たがらりなこと・・・・ 願谷 薬

いと云ったのは繋だったんです。

ひさらなほど心を激しく振り動か

日(金)

今中超深作詞・水谷ひろし作曲一、齊唱 乙女の唄

さう出はれると、流子は前を失る

職の自分言量がつかなかつた

自分の本心が、はつきり分つてし

おもへば、この敷日来、自分の

も全く同理であつて金組りと発言してあららと思ふ

まいの用心だららかと、揺めしい。

ひつぶりなのも、こちりを近づけ いや目跡くなつて他所々々しい云 は、もつと思うのある際はた酸度

「そんな事を云つてはいけませ

松 **然に子供のために描かれたものに方にお話します。 概義といつても** 一、どうして子供選は漫画が好き ついてであります 子供を汚職」についてお母さん 一、基理の小さい頃のボッチ線と なのか 漫場では登場人物を人間とし 漫画の扱ふ内容について

富な時期に於て子供達のこの賦一、お母さん達は十供の成長の適

ければならない

間に現代的な知識を展打ちしな

書選の配となり手となって使日の

明切さに透微を加へた人柄に彼女 作語を快語に暮してみた。以前の

の心はあらぬ彼方の一點を概視し なに原則すれて浮びに微笑な順代

て

る (後略)

『ひとりしづか』は草の花 弾性の脳で散つてゆく 弾い乙女の夢の花

海ひよどりが異なつくるさめて誤の小夜風花の部の春の夢

原代は離よりも健康で不自由な患 新生病 壁で四 度日の春を迎へた

الإنتانية والإرادة الإرادة والإرادة وال 一て取扱る。其故に如何には臨なこ

動物を懸人的に扱つてある。そ一種で呼ばれてあた。それは病院投資機では好んで犬や損その他の一はいつとなく『うらら』といふ愛

同八時(東) 管紋樂 同八時(東) 管紋樂 ヴォット 四、ブーレ玉、ジーヌー、宇曲 二、アリア 三、ガー、宇曲 二、アリア 三、ガ 折開 ij,

同零時三〇分(大)顾足欲流

がよった。 を受の住む島で がよった。 がられた。 がられた。

大地数一十時間

奏 東京プレクトラム・午後零時五分(東)マンドリン合

か言料理のコッにつ

同八牌五〇分(城) 複作 出版。 在是"天阪湖" 同七醇:〇分 相何文化满蓝 三味線 并增大三郎。 同六醇:〇分 相何文化满蓝 时, 同八時三〇分(釜)長川 橋州選

日本収込交換銀圈 同一〇時 ニュース (朝鮮語・釜 同九時三〇分(東)時報、ニユー 獨唱 波過はま子 本・製り通報・レコード(絵 ス・製り通報(地方へのニュー

午後零時五分 映画物語 東 調同四時 同一時(城)形の時間

の河間六時二五分(東)語湖オリム光 奘(1) ピック東点温定までの經過につ

スポーツの現狀

教師の時間 がウインター

門用基礎與行

たしめばは挟うう熱に こめめいる。ちり河本 ことりかび暴りり河本 まるかるん。 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

は進 物

九州郵船離出張所

對する海具 **国大阪商船型出帆** 代理思野口商會

大和組四漕部